

政策カルテ

1. 政策の位置づけと目標

主管課 スポーツ振興課

政策の柱	市民の学ぶ意欲と豊かなこころを育むために	取組の基本方向	「生涯にわたるスポーツ活動を促進する」ため、市民が自分に合ったスポーツに親しむための「スポーツ活動環境の充実」、より効果的にスポーツ活動を促進するための「スポーツを支える人材の育成、団体の活性化」に、重点的に取り組みます。						
政策名	4 生涯にわたるスポーツ活動を促進する								
目標	市民それぞれの目的に応じた自主的・継続的なスポーツ活動が活発化し、暮らしの中にスポーツがより深く浸透しています。	政策指標の進捗状況	政策の指標	ライフスタイルに応じて、自分に合ったスポーツ活動ができていると感じている市民の割合					
政策を 取巻く環境	少子高齢化の進行や地域コミュニティの希薄化などに伴い、健康づくりや生きがいづくり、地域における連帯感の醸成など、スポーツの果たす役割は益々増大しており、生涯にわたるスポーツ活動を促進するためには、身近な場所でスポーツができる環境の整備やスポーツ指導者の育成などが重要となっている。		H19：基準	H20	H21	H22	H23	H24：目標	進捗状況
			30.0%	30.2%				40.0%	75.5%

2. 政策の評価

現状と課題の分析	政策指標の進捗状況は0.2ポイントの上昇にとどまっております。今後、目標を達成するためには実施事業の工夫・改善が必要である。各施策の状況については、施策指標の達成度は一定の高い数値を示しているが、市民重要度については低い順位となっている。「スポーツ活動環境の充実」は、満足度は一定の水準にあるが重要度は低い。これは、スポーツをライフスタイルの中に取り込み、継続的に取り組む人が少ないためであると思われることから、今後は身近な場所でスポーツができる環境を整えることが重要である。また、「スポーツを支える人材の育成、団体の活性化」についても、満足度に比べ重要度が低くなっており、市民が身近な地域でスポーツに取り組めるよう、新たなスポーツ指導者の発掘と活用に取り組むことが重要である。
----------	---

3. 政策を構成する施策一覧

施策名	施策の達成状況					施策の二次評価	市民の意識	
	施策の指標	H19：基準	H20	H24：目標	進捗状況		満足度	重要度
1 スポーツ活動環境の充実	20歳以上の市民の週1回以上のスポーツ実施率	31	38	44	86.4%	生涯にわたるスポーツ活動を促進するためには、スポーツ活動環境を充実させることが重要である。これまで、計画づくりや仕組みづくりは順調に進んできたところであり、また、スポーツに参加する機会や、見る機会を提供してきたところである。今後は、子どもから高齢者までの誰もが、身近な場所でスポーツができる環境を充実するため、公園や学校施設の一層の活用を図るとともに、地域スポーツクラブの設立を積極的に支援すること。また、市民ニーズやプロスポーツの状況などを踏まえ、「するスポーツ」「見るスポーツ」の活動の場の充実を図るため、早期に市体育館再整備に取り組むとともに、計画的にスポーツ施設の整備を進めること。	30.1%	42.9%
2 スポーツを支える人材の育成、団体の活性化	スポーツ指導者の登録者数	541	698	835	83.6%	市民がスポーツを始めるきっかけ作りや、生涯に渡りスポーツを継続するために、スポーツを支える人材の育成、団体の活性化は重要である。これまでスポーツを支える指導者や団体（以下、「指導者等」）の育成、質の向上について積極的に取り組み、成果を挙げたところであるが、今後は、スポーツ活動がより一層活発化するよう、指導員等が主体となって市民ニーズに即したスポーツを普及できるよう支援していくことが必要である。	24.3%	41.1%